

# お知らせ

●問い合わせ●  
 鴻巣保健センター ☎543-1561、FAX 543-5749  
 吹上保健センター ☎548-6252、FAX 549-2696  
 ※鴻巣保健センターに車でお越しの方は、市役所  
 駐車場をご利用ください

## 小学6年生～高校1年生(相当)の女の子と保護者の方へ大切なお知らせ 子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)について知ってください

子宮頸がんは、子宮の頸部という子宮の出口に近い部分にできるがんで、若い世代の女性のがんにおいて多くの割合を占めます。

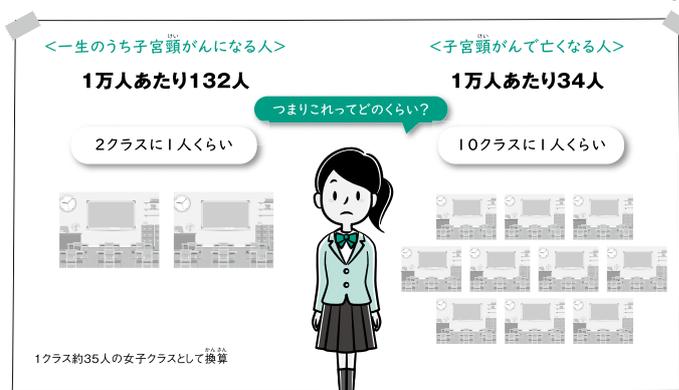
日本では毎年約1.1万人の女性が子宮頸がんにかかっており、約2,900の方が亡くなっています。

原因は、HPV(ヒトパピローマウイルス)の感染と考えられています。女性の多くが一生涯に一度は感染するといわれるウイルスで、ほとんどは自然に消えますが、一部の方はがんになってしまうことがあります。

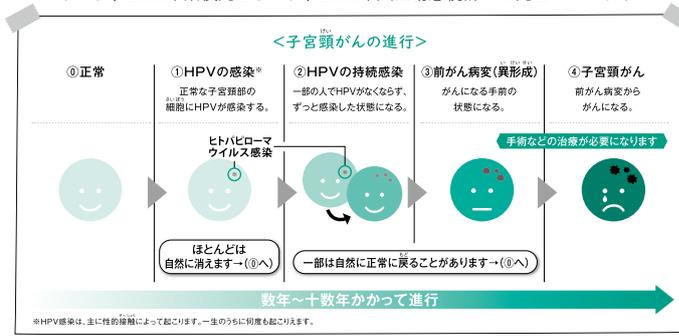
がんの予防にはHPVワクチンの接種が有効な手段です。国では、小学6年生～高校1年生相当の女性を対象にHPVワクチンの接種を実施しており、対象者は公費により無料で接種を受けることができます。

ワクチンは3種類あり、一定の間隔をあけて同じワクチンを2～3回接種します。種類や年齢によって、接種のタイミングや回数が異なります。

ワクチン接種による子宮頸がん予防率は50%～90%と高い効果が見込まれますが、リスクもありますので、ワクチンの種類については、医師に相談のうえ決定しましょう。



出典 国立がん研究センターがん情報サービス 2019年全国推計値に基づく累積罹患リスク、2021年累積死亡リスク、2021年人口動態統計がん死亡データより



### キャッチアップ接種を実施

HPVワクチン個別接種の積極的勧奨を差し控えていた平成25年～令和3年に接種対象だった方へ、改めて接種の機会を提供します。

**対象** 平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれで、HPVワクチンを合計3回受けていない女性

**期間** 令和7年3月31日まで **費用** 無料

**注意** 3回接種完了まで約6か月かかります。期間を過ぎると全額(10万円程度)自己負担となります

◆積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃し、自費で一部のワクチンを接種した方へ、費用の助成を行っています

◆ワクチンで防ぐことができないHPV感染もあります。子宮頸がん早期発見のためにも、20歳以上の方は2年に1回の検診を受けましょう



問合せ 鴻巣保健センター

▲詳細は市HPをご覧ください

学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター 「人間ドックのご案内」 年に1度はカラダのチェックを!! 定期的な受診をおすすめします。

**【料金】一般基本コース**  
 1日コース 66,000円  
 半日コース 49,500円(2024年4月～新設)  
 ※契約健康保険組合等からの補助がある場合は、コース及び金額が変わります。料金等の詳細はお問い合わせ下さい。

**【ご予約・お問い合わせ先】**  
 電話又は健康管理センター窓口で2か月前(月末)までのご予約をお受けしております。

☎048-593-1227(直通)・☎048-593-1212(代表) 北本市荒井6-100  
 月～金曜日10:00～16:00 ※土曜日・日曜日・祝日は休診

**【オプション検査も多数ご用意しております】**

胃カメラ	3,300円	頭部MRI/MRA	22,000円
胸部CT	11,000円	頸動脈エコー	6,050円
婦人科検診	7,700円	マンモグラフィー	4,950円

サービスとして、昼食に特製弁当をご用意しています。

